



働き方に悩んでいませんか？ 視点を変えてステップアップ！研修

この研修は、きょうと福祉人材育成認証制度の支援メニューです

1. 趣旨

ソーシャルワーカーを取り巻く環境は、制度の変化や支援の課題が複雑になる中で、より専門的な判断や実践力が求められるようになっています。中堅職員として位置づけられる対人援助職を担われている皆さんは、現場の中心としてさまざまな役割を担っている一方で、「自分はソーシャルワーカーとして何を大切にしてきたのか」「今の仕事は本当にソーシャルワークの実践と言えるのか」と立ち止まって考える時間を持つのが難しいと感じていることもあるかもしれません。

この研修では、日々の仕事をルーティーンワークとしてこなすのではなく、ソーシャルワークの視点から見直し、対人援助職としての実践や大切にしている価値観を改めて振り返ることを目的としています。これまでの経験を振り返りながら、自分の強みや迷いを言葉にしてみたり、同じ立場の仲間と対話を重ねたりすることで、理解を深めていきます。

また、現場でソーシャルワーカーとして何を大切にし、どのように専門性を発揮していくのか、将来の方向性を整理していくことで、自分らしい働き方や実践につなげていくことを目的とします。

【対象者】

2. 主催 (福)京都府社会福祉協議会

3. 受講対象 社会福祉施設職員・市町村社会福祉協議会職員(主に中堅職員向けです)

4. 日時・会場・定員

日程	会場	定員
令和8年2月27日(金) 13:20~16:30	オンライン(zoom)	40名

5. 受講料

会員・非会員の区分	受講料
京都府社会福祉協議会員 法人・職員	受講者1名 につき、3,000円 (税込・資料代を含む)
京都府社会福祉協議会員 非会員施設・事業所職員	受講者1名 につき、6,000円 (税込・資料代を含む)

6. 研修内容

13:00~13:20	受付
13:20~13:30	開会挨拶・オリエンテーション
13:30~16:30	【講義・演習】
16:30~16:40	閉会・アンケート記入

講 師 同志社大学社会学部社会福祉学科 教授 空閑浩人 氏

【プロフィール】

同志社大学文学部卒業後、一般企業での勤務に就くが、1年で退職。約1ヶ月のニートと半年のフリーターの経験を経て、身体障害者福祉施設の職員として働く。働きながら専門学校に通い、社会福祉を専門的に学ぶ。その後、同志社大学大学院文学研究科社会福祉学専攻に入学。博士前期課程修了、博士後期課程満期退学後、福岡教育大学教育学部での勤務を経て、2004年4月より同志社大学で勤務。社会福祉士。博士(社会福祉学)。

【主な著書】

『自分たちで行うケアマネージャーのための事例研究の方法』(編著 2018年)

『ソーシャルワーク論(シリーズ福祉を知る2)』(単著 2016年)

『ソーシャルワークにおける「生活場モデル」の構築』(単著 2014年)

『ソーシャルワークという「希望』』(単著 2025年) いずれもミネルヴァ書房 など。

7. その他

(1) 参加申込について

令和8年2月9日(月)17:00までに、グーグルフォーム申込フォームよりお申込みください。(https://forms.gle/WnugvzVu9k46DD3M6)
右記二次元コードからも申込できます。送信後、確認メールが送られてこない場合は必ず問合せ先までお電話ください。

※確認メールは受講を確定するものではありませんのでご了承ください。

※土日祝日は電話の応対ができませんのでご了承ください。

定員を超過した場合は抽選により受講者を決定します。受講の可否については、

令和8年2月16日までに文書にて御連絡いたします。

申込 QR コードは
こちら



(2) 受講料について

受講料は、受講決定通知書に同封する「払込取扱票」により令和8年2月25日(水)までにお支払いください。払込手数料は御負担願います。なお、受講の事前取消し、当日の欠席の場合でも、払い済み後の受講料はお返しいたしませんので予め御了承願います。

(3) 個人情報の取り扱いについて

「参加申込フォーム」に記載された個人情報は、当研修の適正かつ円滑な実施の目的のみに利用させていただきます。

(4) 写真・動画の撮影について

本会の広報活動の一環として、X やインスタグラムなどのSNSを運用しています。

本研修についても写真や動画を撮影し、それらをSNSで公開する場合があります。写真や動画の撮影に同意されない場合は、申込フォームの該当欄に□をお入れください。おひとりでも承諾いただけない場合は、撮影を行いません。

(5) 課税対象研修

この研修は課税対象研修です。受講決定通知の発送をもってインボイス適格請求書といたしております。

(6) 領収証

すべての研修で領収証の発行は行っていません。

【実施機関】 京都府社会福祉協議会 京都府福祉人材・研修センター

研修課（担当：岡村 mail:kenshu@kyoshakyo.or.jp）

■ TEL:075-252-6296 FAX:075-252-6312

■ 〒604-0874 京都市中京区竹屋町通烏丸東入清水町 375 ハートピア京都地下1階
